国語採点基準

(総点100点)

〔注意〕 1 この配点は、標準的な配点を示したものである。
2 定められた答えの欄に答えが書かれていないときは、点を与えない。
3 指示された答えと違う表現で答えの欄に記入されていても、正答と認められるものには、点を与える。
4 定められた数より多く答えたときは、点を与えない。
5 採点上の細部については、各学校の判断によるものとする。

問題	正答	配点
1		30
1 (1)	たぼう	2
(2)	あつか(う)	2
(3)	すいてき	2
(4)	へだ(てて)	2
(5)	おんけい	2
2 (1)	足(りる)	2
(2)	条件	2
(3)	務(める)	2
(4)	航海	2
(5)	看護	2
3	エ	2
4	ウ	2
5	いただき	2
6	イ	2
7	ウ	2
2		10
1	わらいていう	2
2	エ	2
3	(例)割れた陶器を継いだ跡も見えないように直せる秘薬。	2
4	ア	2
5	イ	2
3		20
1	イ	2
2	ア	3
3	初め 機械が労働 終わり 成感を奪う	4
4	(例)現実的な効用を期待しない作業であり、人に成就の喜びと現在の充実を感じさせるもの。	4
5	ア	3
6	ウ	4
4		20
1	恥ずかしさ	3
2	(例)朝美の言う家族には、牛の桃子も含まれていること。	4
3	ア	3
4	イ	3
5	エ	3
6	(例)朝美の作文が、本心では望んでいなかった桃子の売却を思い留まらせてくれたから。	4
5	(評価の観点) 1 形式 目的に応じた適切な叙述であるか。字数が条件に合っているか。 2 内容 選んだ言葉について、自分の考えとその理由が明確に表現されているか。話題が適切で説得力があるか。 3 表現・表記 文体に統一性や妥当性があるか。主述関係や係り受けなどが適切であるか。語句が適切に使用されているか。誤字・脱字がないか。 ※ これらの項目に照らし、各学校の実態に即して総合的に評価するものとする。	20